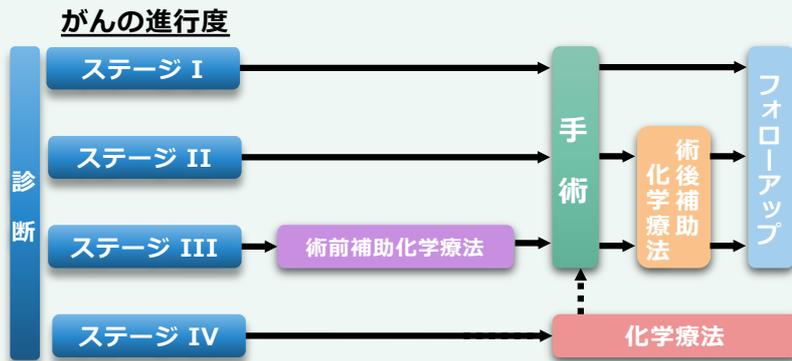


## 当院での治療の流れ



### 術前補助化学療法

手術前に強力な化学療法を行うことで  
**術後の再発率の低下**が期待できます

### 術後補助化学療法

**再発を抑える目的**で化学療法を胃がんのステージ別に行います

※いずれの化学療法も高齢者以外の患者さんを対象に行っています

## 当院で行う低侵襲手術

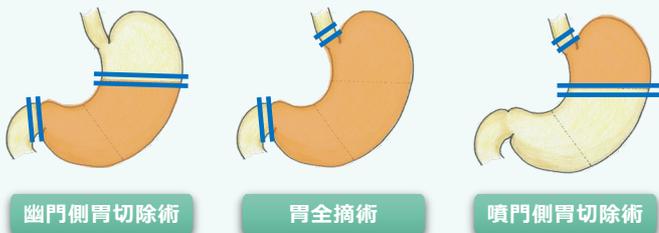


- 患者さんに負担の少ない**低侵襲手術**を積極的に  
行っており、**ほぼ全例を鏡視下手術**で行っています
- 通算で**350例以上**のロボット手術を実施しており、  
**日本屈指の症例数**を誇っています
- これらの手術は**全て保険診療**で行うことが可能です

**最先端の腹腔鏡&ロボット手術機器を導入!**

### 胃がんの手術

胃がんの手術は幽門側胃切除術、胃全摘術、噴門側胃切除術の大きく3つに分けられます



当院では**可能な限り胃全摘術を避け**、幽門側胃切除もしくは噴門側胃切除を行うようにしています

### 当院オリジナルの噴門側胃切除術再建法

食道と胃がY字を描くような形で再建を行う  
**y-shaped mSOFY法**を考案し、噴門側胃切除術後の課題である胃液の逆流症状を軽減できる方法として国内外で非常に注目されています



(Kurokawa Y, et al. Ann Gastroenterol Surg 2024)

### 食道胃接合部がんの手術

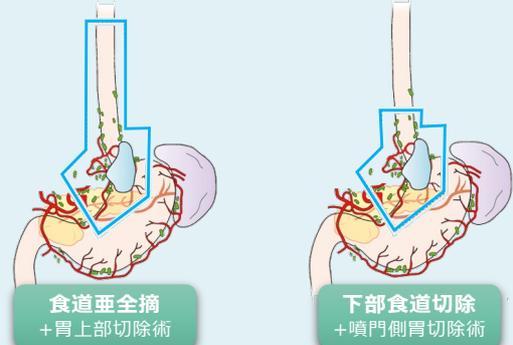
食道胃接合部がんとは、**食道と胃の境界部に発生するがん**であり、近年増加傾向にあります



### 当院における食道浸潤長別の切除範囲

食道浸潤長：3cm超

食道浸潤長：3cm以下



**どちらの場合も胃は温存します!**

当院は、**食道胃接合部がんの治療を全国で最も多く**行っており、当院が代表として行った**日本初の大規模前向き研究の結果**を元に、日本の現在の治療ガイドラインが作成されました